

国際ロータリー第2560地区
スローガン

ロータリーはステージ・
みんなが輝く！

高田ロータリークラブ
会長方針

ロータリーに共に参加し、
共に学び、共に楽しもう



2024-2025年度

国際ロータリー会長

ステファニーA.アーチック

第2560地区ガバナー

南雲博文

高田ロータリークラブ会長

飯塚宏佳

幹事

細野仁

広報・会報・雑誌委員会：

佐藤勝則 箕輪賢一 倉田 亮

第2回例会 7月12日(金)

No.2

会長挨拶

●飯塚宏佳



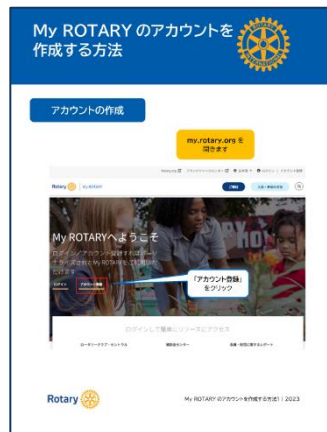
こんにちは。本日はクラブ協議会の2日目となっております。

また第7分区ガバナー補佐の和泉様が来られております。例会終了後、各委員長さんには別室に移動していただき、和泉ガバナー補佐との協議会がありますのでよろしくお願いします。

さて、6月1日にありました地区研修協議会の第1セッションにて特に強調されたテーマが2つありました。まず1つ目は MyROTARY の登録です。只今当クラブの登録は23名と少し寂しい数字となっております。登録方法を印刷したものを各テーブル1部ずつ置いてありますのでそれを参考に登録していただければと思います。なおメールアドレスを入力するのですが、事務局で登録してある

ものが必要となりますので、複数思います。アカウントが作成できると、もう一枚のカラーのビラに有るようなラーニングセンター等が利用出来ます。宮下国際奉仕委員長が先週のクラブ協議会で話された補助金に関する動画などもこちらで観られる様になっていますので、ご覧ください。

あともう一つ強調されたテーマがガバナー補佐の重要性でした。RIでは元々各クラブの意見や悩み事、要望等はガバナーではなくガバナー補佐にすることになっています。各クラブとガバナーを繋ぐ重要な役割をガバナー補佐が担っているので、相談があればガバナー補佐にしてくださいということです。本日は和泉ガバナー補佐がおいでです。地区への質問や相談等後ほどの協議会の時にしていただければガバナー補佐から地区へと上げていただけたと思いますのでよろしくお願いします。



<https://my.rotary.org/ja>

出席報告

出席率 100%

ビジター・スピーチ



第7分区ガバナー補佐
和泉伸一郎様

ニコニコBOX紹介

和泉ガバナー補佐：ガバナー補佐としてクラブ協議会出席させていただき感謝いたします。

大谷光夫君：和泉様、お役目ごろうさまでございます。

加藤公一君：宇喜世が来週16日よりクラウドファンディングにチャレンジいたします。皆様のご支援よろしくお願いいたします。詳細は後ほど会員インフォメーションで！

セ レ モ ニ ー



米山功労者表彰：
大谷光夫君

委 員 会 報 告

親睦委員会：7月のお誕生日各お祝い
ゴルフ同好会：7/21 第7分区親睦ゴルフ大会について
(コンペ7:50 集合、懇親会 17:30 集合)

幹 事 報 告

配布物：週報No.1
回覧物：MyROTARY アカウント作成方法、ラーニングセンターコースカタログについて
報告：来週 7/19 は休会日です

クラブ協議会 ② 2024-2025 年度 会長方針・委員会事業計画発表

クラブ協議会配付資料をご参照ください。



吉原クラブ奉仕 B プログラム委員会 齋藤委員長 親睦委員会 加藤委員長 職業奉仕委員会 遠藤委員長 ロタリー財団委員会 橋詰委員長 米山奨学委員会 中田委員長 青少年奉仕委員会 高坂委員長

和泉ガバナー補佐事前訪問 クラブ協議会

和泉伸一郎第7分区ガバナー補佐ご出席のもと、今年度の運営方針及び事業計画について報告するとともに、和泉ガバナー補佐より講評をいただきました。



..... * * * * *



<お誕生日>
高坂光一君・星 則雄君・高橋幸治君・高橋俊宣君・齋藤尚明君宮下啓三君・大島 誠君・大谷光夫君
<ご結婚記念日>大島 誠君・高坂光一君



ニコニコ BOX 紹介



和泉ガバナー補佐 挨拶



今日のお食事 ビーフカレー



クラブ奉仕B

吉原耕一

※運営方針

飯塚会長の「ロータリーに共に参加し、共に学び、共に楽しもう」の方針を具現化できるように4委員会(出席・ニコニコBOX/プログラム/親睦/広報・会報・雑誌)を支援してまいります。

※事業計画

前期と後期で各一回の4委員会合同委員会を開催いたします。

プログラム委員会

委員長 齋藤尚明

副委員長 林 泰成

委員 高橋利信・星 則雄・三井慶昭・渡辺太一

※運営方針

飯塚会長の『ロータリーに共に参加し、共に学び、共に楽しもう』の方針のもと楽しく魅力ある例会になるよう充実したプログラムの編成に努めます。

※事業計画

- ・社会的、地域的にタイムリーな内容の卓話を心がけます。
- ・会員の皆様より情報を頂きなるべく多岐にわたる職業分野の方々に卓話をお願いします。
- ・各月間にはそれぞれの委員会と連携してふさわしい卓話をお願いします。
- ・新会員を含めた会員卓話を実施して会員間の相互理解を深めるようにします。

親睦委員会

委員長 加藤公一

副委員長 嶺村 武

委員 横山修一・山本 智・川上裕一・山本 陽・高橋幸治・赤須義洋

※運営方針

RIテーマ「ロータリーのマジック」を生み出すためには、まず会員同士の相互理解と団結力を深める事が重要であると考え、年6回の親睦例会を実施致します。

※事業計画

- 年間6回の親睦例会実施。
 - ①納涼会8月9日(金)百年料亭 宇喜世
 - ②お月見例会10月11日(金)長養館
 - ③クリスマス例会12月20日(金)アートホテル上越
 - ④オークション2月7日(金)百年料亭 宇喜世
 - ⑤観桜例会4月4日(金)アートホテル上越
 - ⑥最終例会6月27日(金)デュオ・セレッソ
- 会員及び配偶者の誕生日、結婚記念日にお祝い品贈呈。
(基本毎月第2週例会日を予定 振替/特定休例会日には第3週に移行)
- 例会時におけるSAAサポート
- 親睦夜例会にてプチ抽選を実施し当選者からのニコニコBOXを推進し「出席・ニコニコBOX委員会」への協力を図る。

広報・会報・雑誌委員会

委員長 佐藤勝則

副委員長 箕輪賢一

委員 倉田 亮

※運営方針

クラブ活性化を念頭に、会員相互の理解と友好が進むような会報作りを目指す。さらに、地域社会にロータリークラブの存在を認識してもらえるような広報を目的にして活動を続けたい。

※事業計画

- 1、会報は、写真を含めた「見やすさ」を考え、紙面構成を工夫する。
- 2、会員の近況などを盛り込んだ会報も考えていきたい。
- 3、地域の報道機関への情報提供を心掛ける。
- 4、クラブのホームページの更新やSNSの活用を進めたい。

職業奉仕委員会

委員長 遠藤正義

副委員長 東野秀和

委員 高橋孫左衛門・藤林陽三

※運営方針

ロータリー活動により多く参加し気づきや学びを理解することで、楽しさを見つけ職場と地域社会に貢献する活動を行う。

※事業計画

1. 毎年恒例の健康診断を実施
2. 会員企業への移動例会を開催(プログラム委員会との調整)
3. 毎次での「四つのテスト」の唱和

国際奉仕委員会

委員長 宮下啓三
副委員長 佐藤 信
委員 石田誠夫・石倉 悟

※運営方針

- ・国際奉仕の意義についても一度よく考える
- ・他委員会との合同委員会を開催する

※事業計画

- ・次年度グローバル補助金申請の準備検討業を行う（スリランカアイバンク協会支援）
- ・国際奉仕フォーラムディスカッションへの参加
2024年8月開催予定（場所：長岡グランドホテル）
- ・カナダ カルガリー国際大会への参加推進（6月21日～25日）
- ・世界平和への関与

ロータリー財団委員会

委員長 橋詰敏一
副委員長 齋藤俊幸
委員 西脇 薫・稲田善昭

※運営方針

1. ロータリー財団の「世界で良いことをしよう」の意義・使命を会員により理解していただくよう情報提供に努める。
2. ロータリー財団地区補助金を使って、7分区4クラブ（高田・新井妙高・高田東・越後春日山）で協同で社会奉仕（教育）のプログラムを実行する。
3. 「世界で良いことをする」為の元資となる地区財団寄付目標額の達成の為、会員の理解・協力を得る。

※事業計画

- ①ロータリー財団月間（11月）に合わせ、例会卓話等の時間を利用して、財団の活動を紹介する。合わせて「ポリオ根絶」のポリオプラスの理解を深める活動を行う。
- ②4クラブ共同企画「利他一善：地域に「善」の輪（利他の心）を広げましょう」のプロジェクトを7月から11月にかけて実践する。
- ③隔月（奇数月）で財団寄付（ポリオプラス）のインフォメーションと寄付BOXを例会時にテーブル回覧する。

米山奨学委員会

委員長 中田 正
副委員長 釜田英一
委員 庭野純志

※運営方針

米山奨学会は日本独自の事業で、勉学又は研究のために来日し、我が国の大学等教育機関に在籍する外国人に対して日本中のロータリアン寄付からなる奨学金を支給し、将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することを目的としています。

この事業について理解を深めていただき、寄付の増進を図ります。

また、本年度は当クラブが上越教育大学在籍中の米山奨学生の世話クラブとして地区から委嘱を受けています。世話クラブとしての役割を積極的に果たしていきます。

※事業計画

1. 寄付目標額1人20,000円の達成を目指します。
2. 米山奨学生とクラブ会員の交流を積極的に行い、米山奨学生にロータリーの精神を伝えと共に会員に外国人留学生支援の意義を伝えていきます。
3. 10月米山月間に米山奨学生の卓話を準備します。
4. 米山奨学生の当クラブ活動への参加や地区行事（8月米山奨学生地区親睦交流会、10月地区大会）への参加をサポートします。

青少年奉仕委員会

委員長 高坂光一
副委員長 渡邊茂雄
委員 吉田 巧・小池猛紀

※運営方針

会長方針「ロータリーに共に参加し、共に学び、共に楽しもう」に則り、次の時代の担い手となるローターアクトを含む青少年に対し関心を持ち、彼らへの理解を高めると共に、経験に基づき成長の手伝いをするよう心がけていきたいと考えています。

※事業計画

1. 高田ローターアクトクラブ会員増強
会員1名と存続の危機にある創立53年目を迎える高田ローターアクトクラブの活動継続の為に、クラブ内で会員増強への支援要請を行います。
2. 他クラブとの連携活動模索
ローターアクトクラブのある直江津・新井妙高クラブの青少年奉仕委員会と連携し、合同でローターアクト活動への支援を目指す他、委員が手分けをして、高田東・越後春日山クラブの例会を訪れ、ローターアクトクラブへの理解、会員増強への協力をお願いを予定します。
3. 地区RYLA事業への参加者募集
ロータリー活動の理解普及のため、青少年奉仕プログラムの一つRYLAへの参加者を募集します。
4. 例会卓話
5月の青少年奉仕月間に例会卓話を予定します。